



やまたん

クリーンハイク ✨ 成果 18袋 58Kg ✨



★★ゴミを捨うトングを掲げて★★ 1月8日 手賀の丘公園にて

❁ 次年度会費及び保険料受付中 ❁

2/7(火)18:15～並木本館(定例集会前)

3/5(日)13:00～湖北台近隣センター(総会前)

金額:年会費9千円、保険料2千円+α(口数増加分)

2月の定例集会は

2月8日(火)19:00～

我孫子北近隣センター並木本館

(スリッパ持参)

定例山行計画

ご案内



(仮) 自然保護活動計画 どんぐり散歩 8		リーダー: 小野 グレード: 1 A	
月 日	令和5年3月2日(木) 日帰り		
山 域	柏市手賀の丘周辺	地形図	1/25000 取手
目 的	身近な里山の自然観察をする。		
費 用	約0円	交通機関	車、自転車、徒歩
行 程	9:00 どんぐりの家前集合⇒里山歩き⇒昼食⇒里山歩き 解散予定 14:00		
個人装備	登山靴は不要です。虫眼鏡、またはルーペがあれば尚良いです。		
メ モ	*雨天中止。前日 10 時までにメールで連絡します。要返信です。 *昼食持参をお願いします。 *早春の観察です。		

(仮) 定例山行計画		五 竜 岳 (2, 814m)		リーダー:小林隆 グレード:3D
月 日	令和5年3月25日(土)~3月26日(日) 1泊2日(テント泊)			
山 域	北アルプス北部	地形図(又は日の出日の入り)	1/25,000	地理院地図
目 的	雪山登山			
費 用	約20,000円	交通機関	レンタカー(あるいはマイカー)	
行程	1日目	我孫子→エイブル白馬五竜スキー場→アルプス平→地蔵の頭→小遠見山→大遠見山→西遠見池(幕営適地でテント泊) (歩行距離5.2km、歩行時間4.5hrs、累積標高差上り830m・下り120m)		
	2日目	幕営地→西遠見山→白岳→五竜山荘→五竜岳→五竜山荘→白岳→西遠見山→西遠見池(テント撤収)→大遠見山→小遠見山→地蔵の頭→アルプス平→エイブル白馬五竜スキー場→我孫子 (歩行距離9.8km、歩行時間9.5hrs、累積標高差上り820m・下り1530m)		
個人装備	冬山標準装備、冬山テント泊装備、アイゼン、ピッケル、ヘルメット、ハーネス、スリング、カラビナ、ショベル、わかん or スノーシュー <推奨:雪崩トランシーバー、プローブ>			
共同	冬用テント一式(1張/2人を目安)、携帯コンロxテント数、燃料、コッヘル、スノーソー、ロープφ9.5mm x 30m x 1本、スノーバー、捨て縄φ6~7mm x 5~7m			
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・雪山登山技術に応じて2つのグループで構成することを想定しています。 (1) 五竜岳登頂は、白岳および五竜山荘から頂上の間で、緊張を強いられる(落ちたら止まらない)斜面、トラバース区間と雪壁があるため、参加者は今年高所雪山経験がありアイゼン、ピッケルワークが安定していることが必要です。また、ロープ使用の可能性がありコンティニューアス・ビレイのトップができる人1名に対して1~2名とします。状況によって白岳あるいは五竜山荘付近で引き返すこともあります。また10時を引き返しの目安とします。 (2) 西遠見山を到達地点として幕営地周辺のみで滞在し、下山は原則として五竜岳登頂パーティと合流してからという参加形態も可能とします。雪山の森林限界以上でアイゼン、ピッケル歩行の経験があることが条件です。このグループは登攀用具(ヘルメット、ハーネス、カラビナ、スリング)は不要です。 ・尾根の雪上に幕営のため参加人数に対応した冬用テントを個人所有のものかレンタル品で準備します。幕営予定地の西遠見池はテント数張り向きの十分なスペースあり。 ・初日早出のため前泊を予定しています。エイブル白馬五竜スキー場の仮眠室が候補です(大部屋はコロナ感染対策上利用停止中ですが2室ある個室予約が可能です,16,000円/泊/4人)。各自で宿泊先を確保し当日ゴンドラ駅前で始発までに集合することも可とします。 ・実施日は天候を優先し3月25-26日から4月中旬の土日まで順延します。 <p><連絡先> 大町警察署 TEL: 0261-22-0110 黒部警察署 TEL: 0765-54-0110</p>			

新人歓迎山行 (仮) 定例山行計画		横根山～都室山(449.4m)		リーダー: 森岡、田嶋 グレード: 1A
月 日	令和5年4月2日(日) 日帰り			
山 域	茨城県 花貫溪谷	地形図(又は日の出日の入り)	1/25000 高鈴山 / 日没 18:01	
目 的	新人を歓迎し、会員の親睦を図る、イワウチワ、水芭蕉、桜の花見			
費 用	約1万円	交通機関	バス(大型バス)	
行 程	我孫子 5:45 → 常磐自動車道 → 高萩 IC → 10号 → 461号 → 花貫桜公園入口下車 ⇒ 10分 ⇒ 花貫桜公園 ⇒ 5分 ⇒ 登山口 ⇒ 70分 ⇒ 横根山分岐 ⇒ 5分 ⇒ 沼尻湿原 ⇒ 5分 ⇒ 横根山分岐 ⇒ 60分 ⇒ 都室山 ⇒ 50分 ⇒ 都室山登山口 ⇒ 50分 ⇒ 花貫桜公園 → 親睦会 ⇒ 花貫桜公園入口バス乗車 < 歩行時間 4時間 30分 >			
個人装備	個人装備一式			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> 横根山はイワウチワが群生、鑑賞のみで頂上は踏みません 沼尻湿原で水芭蕉を鑑賞します。 花貫ダム周辺の山を一周し、登山口に戻り、花貫桜公園で親睦会をします。 (花見で混雑が想定されますが、陣取り等担当がします。また、簡単な汁物を用意する予定です。 親睦会開始は13時頃、帰りのバス乗車の15時を目途にします。 費用については忘年山行費用を参考に掲示しましたが、これ以上高額にはならないと思います。 			



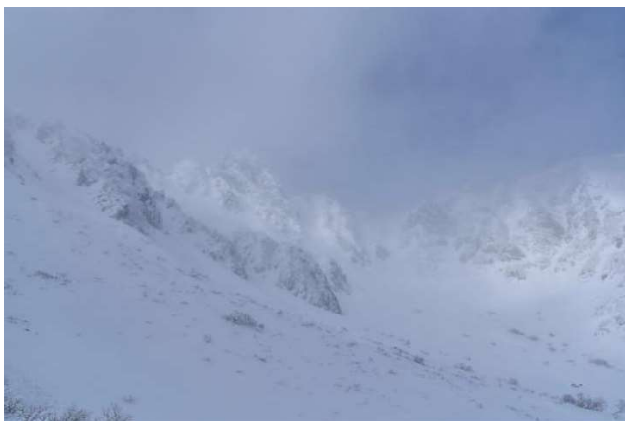
(仮) 定例山行計画		和田峠 (1600m)		リーダー: 矢野朝 グレード: 1A
月 日	2023年 5月12日(金)～ 13日(土)		民宿泊 1泊2日	
山 域	諏訪	地形図	1/25000	丸子、和田、霧ヶ峰、鉢伏山
目 的	中山道の宿場を訪ね、中山道最大の難所和田峠を越える。			
費 用	約 21,000 円(ジパング使用。民宿料金含む)		交通機関	JR, バス
行程	1 日 目	我孫子 5:42→上野 6:15/6:34(北陸新幹線はくたか 551 号)→JR 上田駅 7:52→JRバス 8:15→中山道長久保宿 9:10→長久保宿見学⇒和田宿見学⇒和田峠入口 16:40→「民宿みや」の車で長久保宿と和田宿との間にある「民宿みや」に到着 17:00。同民宿泊 (歩行時間 7 時間)		
	2 日 目	「民宿みや」の車で和田峠入口に向け出発 7:00→和田峠入口 7:20⇒接待茶屋跡⇒広原の一里塚跡⇒東餅屋立場跡⇒和田峠山頂⇒西餅屋立場跡⇒浪人塚⇒樋橋の一里塚跡⇒木落とし坂⇒諏訪大社下社春宮⇒万治の大仏⇒下諏訪宿見学⇒諏訪大社下社秋宮⇒JR 下諏訪駅 15:50/16:10 (特急あずさ 44 号) →新宿 18:43→我孫子 19:44 (歩行時間 8 時間)		
個人装備	日帰り装備一式			
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> ・「民宿みや」の宿泊は送迎の関係もあり、最大 20 名までです。 ・1 日目は舗装道路を歩きますし、本陣や旅籠は靴を脱いで見学しますのでウォーキングシューズがベターです。和田峠越えは軽い登山靴がベターだと思います。 ・民宿はパジャマ、タオル、歯ブラシは別料金です。 ・民宿の費用は 2 食付き宿泊料金が 1 万円、翌日の弁当が 1000 円です。 			

定例山行報告

定例山行報告 木曾駒ヶ岳 (2,956m)		リーダー: 小林隆 グレード: 2C	
月 日	令和4年12月25日(日)~26日(月) 1泊		
山 域	中央アルプス	地形図 (又は日の出日の入り)	1/25000
目 的	雪山登山		
費 用	約 19,000 円	交通機関	マイカー
行 程	1 日 目	柏 5:00→菅野台バスセンター8:40/9:15→駒ヶ岳ロープウェイしらび平駅 9:50/10:05→千 畳敷駅 10:12→ホテル千畳敷 10:40/11:00→極楽平下部雪上訓練 11:10/13:00→ホテル 13:10 * 14:30/15:30 室内でロープワーク講習 (行動時間 2 時間、歩行距離 km、累積標高差登り m 下り m)	
	2 日 目	ホテル千畳敷 10:00→八丁坂 Co. 2, 750m 付近* 11:00/11:40→ホテル千畳敷 12:50→千畳敷 駅 13:55→しらび平駅 14:02/14:20→菅の台バスセンター14:52→早太郎温泉 15:10→柏 20:30 * アイゼン、ピッケルワーク実施 (行動時間 2.5 時間、歩行距離 1.4 km、累積標高差登り 130m 下り 130m)	
ル ー ト 状 況	<ul style="list-style-type: none"> 気温は-14℃程度で行動には支障がなかったが、視界が効かないうえ風も強くトレースがすぐ掻き消された。 予想以上の降雪で往路、帰路とも膝上までのラッセルが続いた。 		
参 加 者	小林隆(L)、土田義二 (やまなみ、会計)、小林安代 (記録)、鈴木忠浩 (写真)		
メ モ	<ul style="list-style-type: none"> 天気予報では両日とも風速 20m 前後であるものの一時晴れになる見込みとのことであったが、終日強風、降雪、視界不良であった。 2 日目、登頂は断念し八丁坂を行ける地点までと合意して出発した。先行者も少なく途中から先頭でラッセル。標高 2,750m 付近までは深い新雪で、斜度はあるものの緊張を強いられるアイゼンワークはなかったが、それより上部は固い雪面となってきたため引き返すことにした。その場でザックを固定して空身で短時間だがアイゼン、ピッケルワークを行った。登頂はできなかったが雪山登山の経験としては総じて良かったと思う。 今シーズン初雪山でもあり、夏山と比較して装備の完備、着脱の迅速性、パッキングの仕方等において細心の注意が必要であることを再確認でき、今後の雪山山行の準備になった。 宿泊施設の全国旅行支援割り引き、ロープウェイのモンベル会員割引で、当初予算を下回る費用となった。 		
	以上		



雪山遊び？楽しめました



一瞬の晴れ間に宝剣岳が見えた



雪上訓練



八丁坂の登りでラッセルの先頭に

自然保護活動 クリーンハイク		リーダー:小野 グレード:1A	
月 日	令和5年1月8日(日) 日帰り		
山 域	柏市手賀の丘周辺		1/25000 取手
目 的	手賀の丘周辺に親しみ、美化に協力し、環境に関心を持つ。		
費 用	0円	交通機関	車、自転車、徒歩
行 程	どんぐりの家集合9:00⇒柳戸方面散策ゴミ拾い⇒弘誓院⇒鐘楼⇒里山歩き、ゴミ拾い ⇒手賀の丘公園キャンプ場:昼食⇒里山歩き⇒どんぐりの家前 解散14:00		
ルート 状 況	公道では、車に注意。		
参加者	A班 班長:高橋芳恵 蟹江:記録 外崎:SL 石塚:旗 佐藤明子 小山 渡邊香奈子:やまなみ 大平 深草 B班 班長:矢野貞子 矢野裕子 小林安代:写真 千葉 田嶋 郷田 村越 佐藤清宏 吉川 小野:L 男性4名 女性15名 計19名		
メ モ	どっさりのゴミを集めました。道路などがとても綺麗になりました。良かったです。参加して下さった皆様に感謝です。有難うございます。		



清掃した58kgの内訳

- ① カン 12kg
- ② ビン 2kg
- ③ ゴミ 37kg
- ④ ペットボトル 5kg

植生について説明中

準定例山行報告 三浦海岸～城ヶ島		リーダー:高橋芳 グレード:1A	
ゆるゆる山行			
月 日	令和5年1月22日(日) 日帰り		
山 域	三浦半島	地形図地形図(又は日の出日の入り)	1/25000 三浦
目 的	関東大震災で隆起した海岸を訪ね、水仙の香りを楽しむ		
費 用	約,3500円(我孫子⇔品川・三浦ワンデイパス)	交通機関	JR・京急電車・バス
行 程	我孫子・柏(5:53・6:01)→品川7:07→三浦海岸8:19/51→(バス)毘沙門天入り口9:16⇒毘沙門湾9:30⇒千畳敷⇒宮川湾11:00/15⇒城ヶ島大橋12:00⇒城ヶ島公園・安房灯台12:25/50⇒ウミウ展望台⇒馬の背洞門展望台13:20⇒城ヶ島灯台13:35(昼食休憩)14:30⇒バス停14:35/56→三崎港(買い物)15:05/42→三崎口16:11→品川11:28→柏・我孫子18:32 <div style="text-align: right;">歩行時間4時間</div>		
ルート状況	<ul style="list-style-type: none"> ・関東ふれあいの道ではめずらしい岩礁帯歩きのハイキング道 ・満汐時、波浪時は注意が必要だが、標識が明確であり問題はない 		
参加者	高橋芳L・外崎・斎田・田嶋・小山(各SL)大畠・石塚・小野・大賀(各涉外)新谷・矢野裕(カメラ)矢野貞子(医療)大平・松下・吉川(各点呼)飯合(記録)飯塚(旗)矢野朝(やまなみ)蟹江(会計)本田・北田・森岡・箕輪カ 男性5名 女性18名 計23名		
メモ	<ul style="list-style-type: none"> ・超特大寒波襲来の予報で心配したが、当日は小春日和の良い天気で気持ち良い歩きとなった ・岩礁歩きが2時間程の行程の為、軽登山靴着用をお願いした。 ・三浦海岸でバスに乗ると、そこはすぐ海で房総半島、富山の双耳峰を望む ・毘沙門湾から海辺歩きとなり千畳敷の岩礁歩きが始まる、砂岩と泥岩が折り重なるように褶曲し大地震による振動で炎のような炎状構造になった岩山が連続する。まさにジオアイランド ・山行ではめずらしい海辺のハイキングを参加者全員で楽しんだ。 ・宮川湾から城ヶ島大橋までは舗装道路に行く。一面の三浦大根、三浦キャベツ畑を望む。 天気が良ければ正面に富士山が望めるはずだが、今回はダメだった。この辺りは北原白秋が愛した三浦八景となる。「♪雨は降るフル 城ヶ島の磯に♪・・・」口ずさむ人数名。 ・1960年にできた城ヶ島大橋を渡る、それ以前は渡船で行き来していたとか。 ・城ヶ島公園はスイセンが真っ盛り、八重咲であるが香りに包まれた。先端の安房埼灯台は三浦大根を思わせる形、この灯台は100年前の関東大震災で崩壊したという、この一帯地震の跡が残っている。城ヶ島を縦断するようにウミウ展望台、鶺鴒が岸壁に何羽もいるのが見えた。 ・馬の背洞門までは下りず、展望台から眺める。皆さんおなかが空いて食事処に急ぎたい様子 ・城ヶ島灯台の真下に地元の方から伺った食堂があり、有難いことに20名一緒に食事ができた <p>ほぼ全員、まぐろ目当ての参加者で「てんこ盛りまぐろ丼、三浦大根の煮物・沢庵、まぐろ角煮」に満足された様子。食堂の老夫婦オーナーの心遣いも心地よかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城ヶ島から三崎港にはバスで行き、買い物をして帰途に着いた。 みさきまぐろ切符3760円 デジタル3660円 (1day切符+食事+お土産) 1day切符1960円 それぞれお得な切符だった。 ・かくして新春のゆるゆる山行を終えました。 		



盗人狩り（場所の名前）



ウミウの断層が観られた



大根畑

展望広場



運営委員会・山行部会議議事録

令和4年度 運営委員会(第11回) 議事録

令和5年)1月17日(火)

1. 行事予定 (令和5年2月～令和5年4月)
(巻末記載)

2. 各部より

《**会長**》 *今年度も1月、2月を残すのみとなり、次年度の役員決めも進んでいます。次期会長には村越さん、山行部長に白崎さん、会計部長に土田さんがそれぞれ引き受けて下さり、他の部の部長は全て留任して頂くことになりました。あと、1人1役の係りを提案されましたら、どうぞ快くお引き受け下さるようお願いいたします。この会は人材豊富でとても楽しみです。

《**副会長**》 *冬の山では花はあまり見られませんが、里山では花の後に実をつけているものを見ることができます。先日のどんぐり散歩ではトキリマメを教えてくださいました。どんな花が咲くのか楽しみです。

《**総務部**》 *総会資料準備のお願い。(例年の如く各部活動報告等) 次回拡大運営委員会までに提出をお願いします。岳人祭を10月7日に設定。今後実行委員長を決める。市民登山は次年度もパスして公開登山のみを行う(11月11日)。2月19日に入会説明会を行うが、HPにも新人募集の告知を載せる。

《**会計部**》 *R4、R5年度会計資料説明。R4の実績、及びR5の予算などについての詳しい説明。

《**装備部**》 *バーナーの更新について山行部会で説明あり。

《**会報部**》 *R3、R4に実施された76の山行のやまなみを本年度発行する。どんぐり散歩など山行番号のつかない山行の取り扱い方については今後担当者で議論する。25周年記念山行については、全山行をまとめて記載する。

《**県連**》 *事前を送付された資料(「千葉県連理事会の案内」「1月運営委員会報告」「事故報告」等々)についての説明。

2月定例集会所	中村(育)さん	やまたん原稿 締切り	2月号	1月25日(水) 小山さん
			3月号	2月25日(土) 小山さん

外崎、高橋芳、中村(八)、武内、大島、千葉、桐生、矢野貞、中村育、郷田、本田、村越、大山、新谷、大平、北田、石塚、藤家、小林隆、深草、小林安、蟹江、佐藤、森岡、白崎、田嶋、土田、松下、一氏 (運営委員 29名)

1. 山行部より

年末の労山・遭難対策部の注意喚起文書によりますと、昨年1~2月に4名亡くなられており、それぞれの事故の検証結果として、①パーティ内での個人の体力や力量が把握できていない、②積雪状況の判断が不適切、③悪天候を認識していない、④天候悪化による道迷い、⑤装備の確認が不十分、⑥積雪期登山の技術不足、⑦日ごろからの体調管理ができていない、⑧ネットでの情報を安易に利用する、などが挙げられています。厳冬期の積雪期登山では、くれぐれも慎重な判断のもとで無理な行動をさけて、余裕のある計画を作成して安全登山を心がけてください。

北田 (山行部長)

2. 山行計画 (令和5年2月~令和5年4月)

(巻末に記載)

3. 教育研修

【机上研修】

日程	対象者	研修場所	研修内容	担当講師	資料等
2/7 (火)	会員	定例集会	一年を振り返って(グループ討議)	総務部	
2/7 (火)	新人	定例集会	山での事故・事故の応急手当	外崎	

【実技研修】

日程	山名	対象者	研修内容	担当講師
2/5 (日) ~6 (月)	北八ヶ岳	参加者	雪の八ヶ岳を歩く	藤家、北田 矢野貞子
2/11(土)	乳頭山~仙元山	新人	新人卒業山行	大平/鈴木

4. 山行報告

山名	参加者数		山行NO 1239~	やまなみ	カメラ	ヒヤリハット	特記事項
	会員	一般					
木曾駒ヶ岳	4		1239	土田	鈴木	1件	悪天候で登頂を断念
手賀沼クリーンハイク	19		1240	渡邊	小林安	なし	大量のゴミを回収
伊予ヶ岳・富山							中止

5. 次年度山行計画案について

リーダー不在の山行について、リーダーを決定。

6. 新リーダーについて

新リーダー候補 6 名に対して北田山行部長がコンタクトし、うち 2 名が了承した旨報告。

7. その他

・2022 年度の事故及びヒヤリハット報告（武内山行部副部長）

やまたんには掲載せず、別紙として会員に配布することを決定。

・バーナーの購入について

装備部より報告のあった、バーナーの不調に関して新規購入品を検討。プリムスの従来品かジェットボイルかで意見が割れ、継続審議とすることに。

・雪山の山行グレードについて（小林隆リーダーサポート）

現行グレード表で無雪期の体力度は、登山道の区分「整備された」と「一般道」によって 1～3 にランク付けされている。積雪期は登山道を覆う降雪、積雪量がある山の場合、整備されたか一般道かを問わずルートを見失うリスクが存在するため、体力度は 3 以上とした方が良い。一方、技術度は雪山の初級から C 以上となっているので現行のままとする。

（参加者）

外崎 武内 高橋芳 大島 矢野貞 中村育 郷田 本田 矢野裕 村越 新谷 大平 北田 石塚 藤家
小林隆 深草 小林安 佐藤清 蟹江 森岡 白崎 田嶋 秋山 小野 松下 矢野朝 土田 千葉 一氏
小山 細谷
欠席／北川 桐生 室崎 小島洋 小島徹 一氏

城ヶ島での1枚



『松虫にささで寝(ぬ)る戸や城ヶ島』 城ヶ島公園の駐車場にある俳人・松本たかし句碑
昭和 13 年の作。（「ささで」は「戸締りをしないで」の意。当時はまだ城ヶ島に大橋がなかった）

・ 三浦市観光協会「enjoy 三浦半島」より抜粋

ワンゲル中心の大学時代から四半世紀超のブランク

鈴木 忠浩さん (2022年入会)

私は高校時代に、俳優二人が岩尾根を颯爽と走り、雪渓をグリセイドで下る“ファイト一発”のテレビCMを見て、はじめて山に興味を持ち、そんなイメージで大学に入学してワンダーフォーゲル部の部室のドアをノックしました。

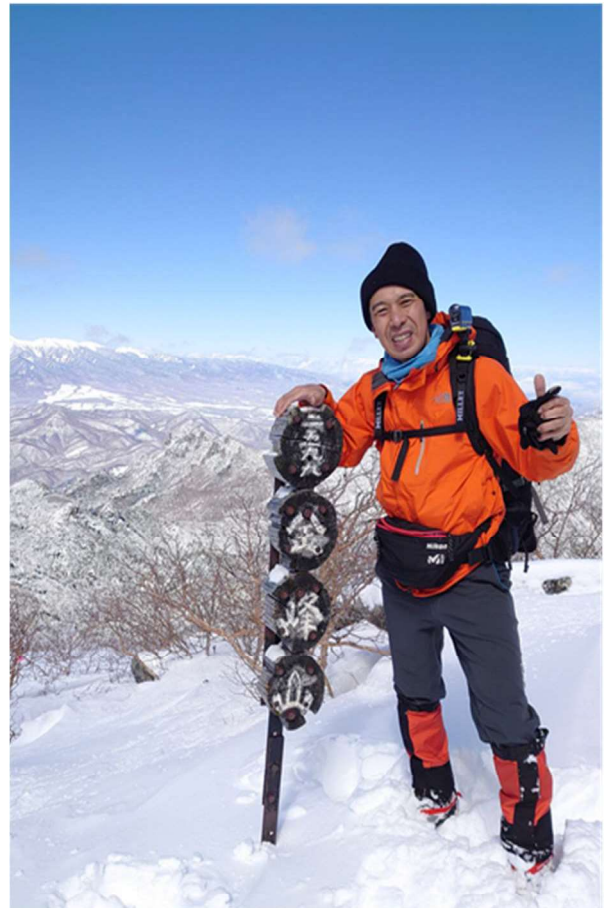
ところが当初は仮入部、入部試験は丹沢塔ノ岳に砂を詰めた32kgのキスリングを背負って登り、制限時間内で下山するというものでした。無事に正部員になれましたが、その後も30Kg～40Kg超の重荷に耐える苦行のワンゲル生活が続き、イメージが違うと考えていました。

それを一変させたのは6月初旬の常念岳でした。常念乗越からの槍穂高の雪と岩の素晴らしいコントラストに魅了されました。それからの大学生活は山登りが中心、北は十勝岳、トムラウシ山、旭岳、羅臼岳から南は屋久島宮之浦岳まで、特に印象に残った山行は自身がリーダーをした北アルプスの白馬岳から槍ヶ岳までテント泊無補給による縦走でした。そんな生活も4年で終わり社会人になってからは山に登ることはなくなっていました。

山を再開したのは、世界遺産に登録される前の年に富士山に登ったことがきっかけになりました。360度の展望、南・中央・北アルプス、八ヶ岳、奥秩父などの学生時代に登った山々を眺め、また山を登りたいと考えました。それからは年に3回程度の山行をして四半世紀超のブランクを埋める体力の復活と新たな知識の習得に努めてきました。

昨年、会社を退職して時間に余裕ができたことで、改めて登山技術を習得したいと考えて岳人あびこに入会させていただきました。

飯豊山、越後駒ヶ岳、冬の木曾駒ヶ岳と充実した山行ができました。これからもご指導よろしくをお願いします。



1. 行事予定（令和5年2月～令和5年4月）

	月	日	行 事	場 所	備 考
当会	2月	7（火）	定例会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		19（日）	入会説明会 拡大運営委員会+山行部会	市民プラザ	10:00～12:00 13:30～16:30
	3月	5（日）	総会 定例会	湖北近隣センター ホール	13:30～15:30 15:40～17:00
		22（水）	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
	4月	4（火）	定例会	我孫子北近隣センター並木本館	19:00～20:50
		18（火）	運営委員会+山行部会	市民プラザ	19:00～20:50
県連	2月	16（木）	理事会	船橋西部公民館	

※我孫子北近隣センター並木本館での集会には「スリッパ」を持参して下さい。

2. 山行計画（2月～）

日 程	分	山 名	山 域	L(企画者)	G	備考(目的)
2/5（日）～6（月）	定	北八ヶ岳	八ヶ岳	藤家	3C	雪の北八ヶ岳【募集済み】
2/11（土）	定	乳頭山～仙元山	三浦半島	大平（鈴木）	1A	新人卒業山行
2/11（土）～12（日）	準定	四阿山	菅平	細谷	3C	雪山に泊まる(現地調査)【募集済み】
2/18（土）	定	宝登山	秩父	本田	1A	蠟梅を見る【募集済み】
3/2（木）	自然保護	どんぐり散歩8	柏市手賀の丘周辺	小野	1A	身近な里山の自然観察をする。
3/11（土）～12（日）	定(仮)	三岩岳	南会津	白崎	3C	雪洞（スノーマウント若しくはイグルー）泊の実践【募集済み】
3/25（土）～26（日）	定(仮)	五竜岳	北アルプス北部	小林隆	3D	雪山登山
4/2（日）	定(仮)	横根山～都室山	茨城県花貫溪谷	森岡・田嶋	1A	新人歓迎山行
5/12（金）～13（土）	定(仮)	和田峠		矢野朝	1A	中山道の宿場を訪ね、中山道最大の難所和田峠を越える